



くるくる☆まじかる

2S 五目

あらすじ

自然豊かなシーガム王国には、「三賢者」と呼ばれる、大陸でも屈指の魔力を誇る魔法使いがいる。その中の一人、「北の森」のヒルデガルトには、一人の弟子がいる。クルと言う名のその少女は、両親を知らない。赤子のときにヒルデガルトに拾われて、彼女に育てられたのだ。

今日もクルの日課の薬草拾い。「北の森」は自然の恵みが豊富で、入口付近はヒルデガルトの結界によって危険な魔物は寄りつかない、はずなのだが。

何かがおかしい。森がざわめいている……。

概要

横スクロールのアクションゲームです。派手なアクションというよりは、ギミックや仕掛けを攻略していく謎解きタイプのゲームです。

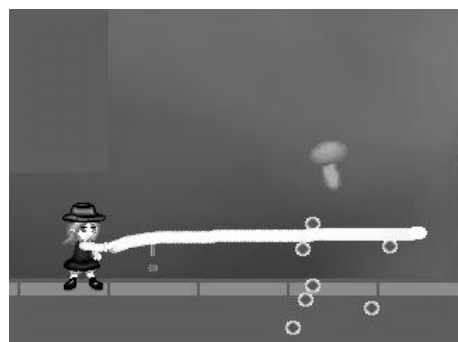
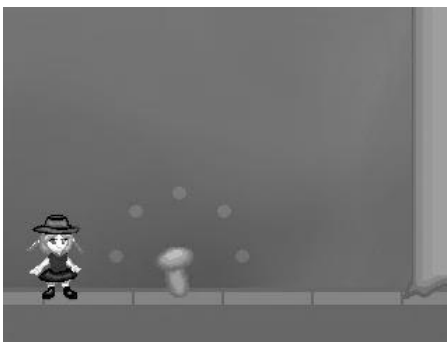
世界観

魔法の存在するファンタジーな世界、ということで、自分の漠然としたファンタジー感や妄想が入り混じった感じになっています。現代における科学技術のように、生活に魔法が必要不可欠、という世界です。自然界には様々な魔力があふれていて、人々はそれを道具の燃料にしたり、魔法を使うためのエネルギーにしたりします。

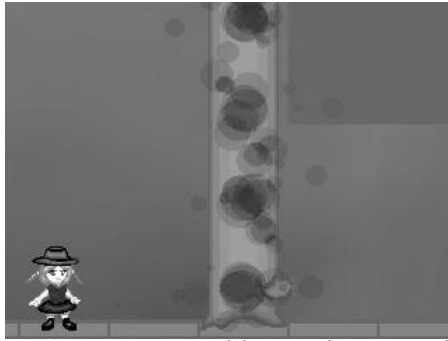
ぶっちゃけると、ゴスロリ少女を出せれば個人的には大満足です。

特色

主人公の「クル」は、「魔力糸」という、触れた物の魔力を奪う能力を持っています。これを敵やギミックに当てることで、その魔力を自分の物にして、魔法で攻撃できるようになります。



(白黒ですが、火属性の敵です。この敵に糸を当てると、火属性の魔力を吸収し、炎を撃つことができます。)



(それを木に当てると、上の図のように燃えて消えます。)

このように障害物を破壊したり、ギミックを動かしたりすることでステージを攻略していきます。残念ながら、「魔力糸」は実体を持たないので、どこぞの女の子のように糸を壁に引っかけて飛んだり敵を捕まえたり、といったことはできません。

現時点での構成としては、拠点となる「町」から様々なステージへ移動して、ステージ上のイベントをクリアし、ストーリーを進める、という感じになる予定です。以前クリアしたステージに再び入り、更に奥地へ進むこともあります。

おわりに

ドーモ、ドクシャ=サン。五目です。

今回、プログラムから曲、ドット絵まで全て一人で用意する、という恐ろしいことに挑戦しているのですが、現時点で若干心が折れかけています。この冊子を読んでいる皆様方には、「楽しんで」遊べるものが提供されていることを願っています。頑張れ未来の自分。ガンバルゾー！

その代わりに曲は力を入れたので、ゲーム中とか音楽室（あるはず、よね？）でゆっくり聴いてもらえれば幸いです。新たなる五目サウンドをどうぞ（何を言っている）。ではでは。



「北の森の大魔法使い」
ヒルデガルト



ボスキャラ候補
フィーア